

## 中小企業景況調査（2012年1月調査） 要約版

[概況] 中小企業の売上げDIは、マイナス幅が縮小

### 1 売上げ

1月の売上げDI（「増加」－「減少」）は▲3.9と、マイナス幅が縮小した（12月：▲8.0）。

売上げ見通しDI（「増加」－「減少」）は7.6と、やや上昇した（12月：5.3）。

### 2 利益

利益額DIは▲1.3と、マイナス幅が縮小した（12月：▲5.9）。

### 3 価格

販売価格DI（「上昇」－「低下」）は▲6.6と、横ばいとなった（12月：▲6.6）。

仕入価格DI（「上昇」－「低下」）は7.4と、低下した（12月：11.5）。

※調査の全文につきましては、[こちら](#)をご覧ください。

### 調査の要領

調査時点	2012年1月中旬
調査対象	<u>三大都市圏</u> の当公庫取引先900社（首都圏454社、中京圏140社、近畿圏306社）
有効回答企業数	559社
回答率	62.1%

<お問い合わせ先>

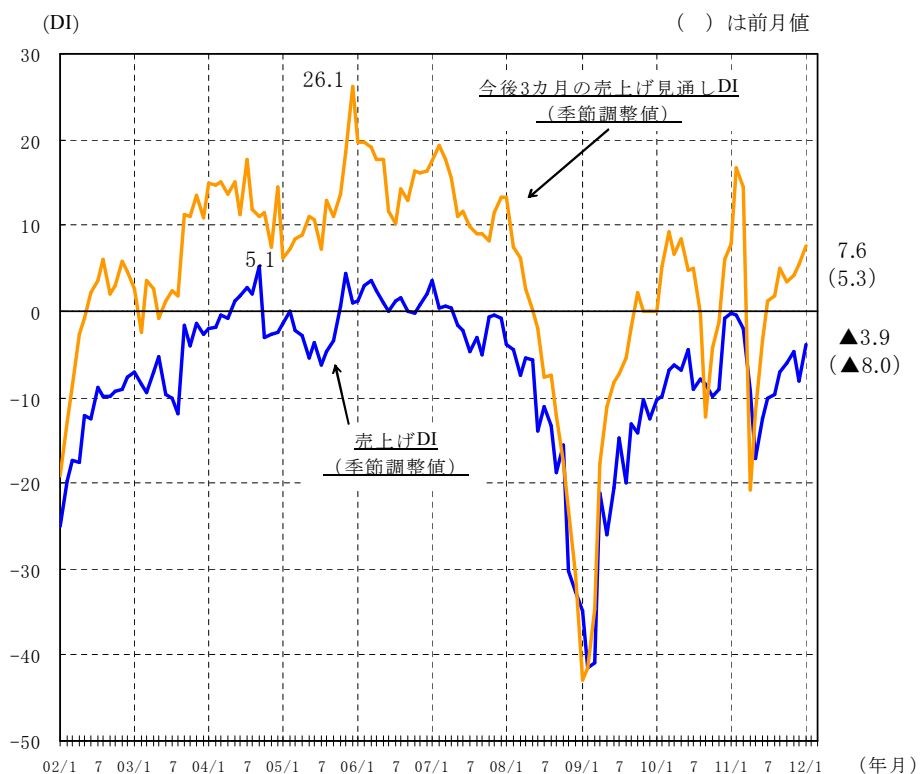
東京都千代田区大手町1-8-2

株式会社日本政策金融公庫 総合研究所 中小企業研究第一グループ

（担当：安池、武士俣）TEL 03-3270-1704

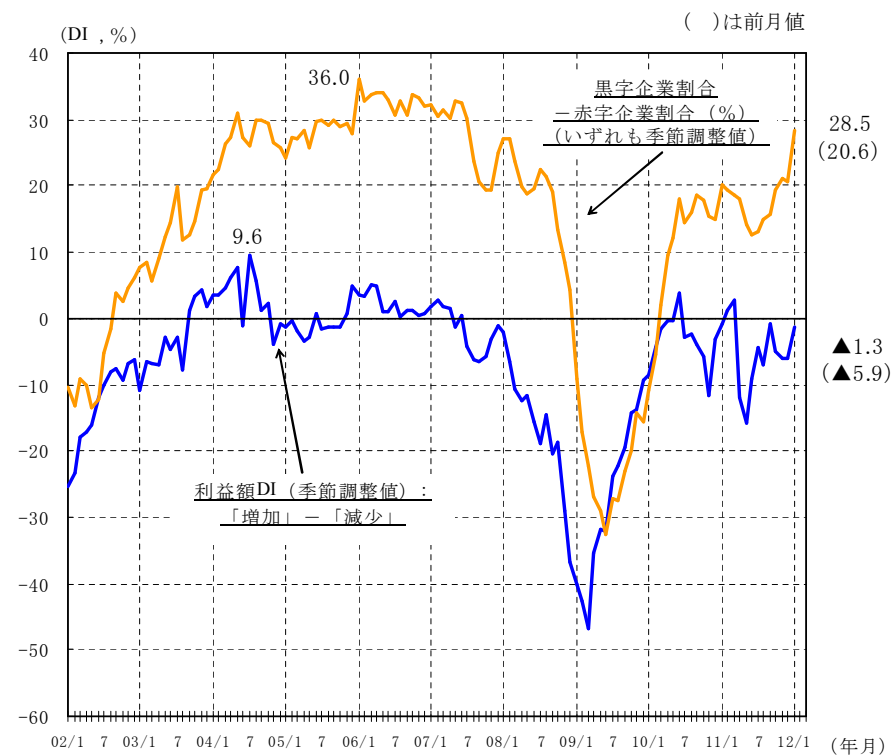
- 売上DI : ▲8.0から▲3.9へと、マイナス幅が縮小
- 売上見通しDI : 5.3から7.6へと、やや上昇した
- 利益額DI : ▲5.9から▲1.3へと、マイナス幅が縮小
- 黒字－赤字企業割合 : 20.6から28.5へと、上昇した

【 図 1 】 売上げ及び売上げ見通しの動向



- (注) 1 売上DIは前月比で「増加」－「減少」企業割合。  
 2 今後3カ月の売上げ見通しDIは過去3カ月の実績比で「増加」－「減少」企業割合。  
 3 今月調査において季節調整値の改訂を実施した (以下同じ)。

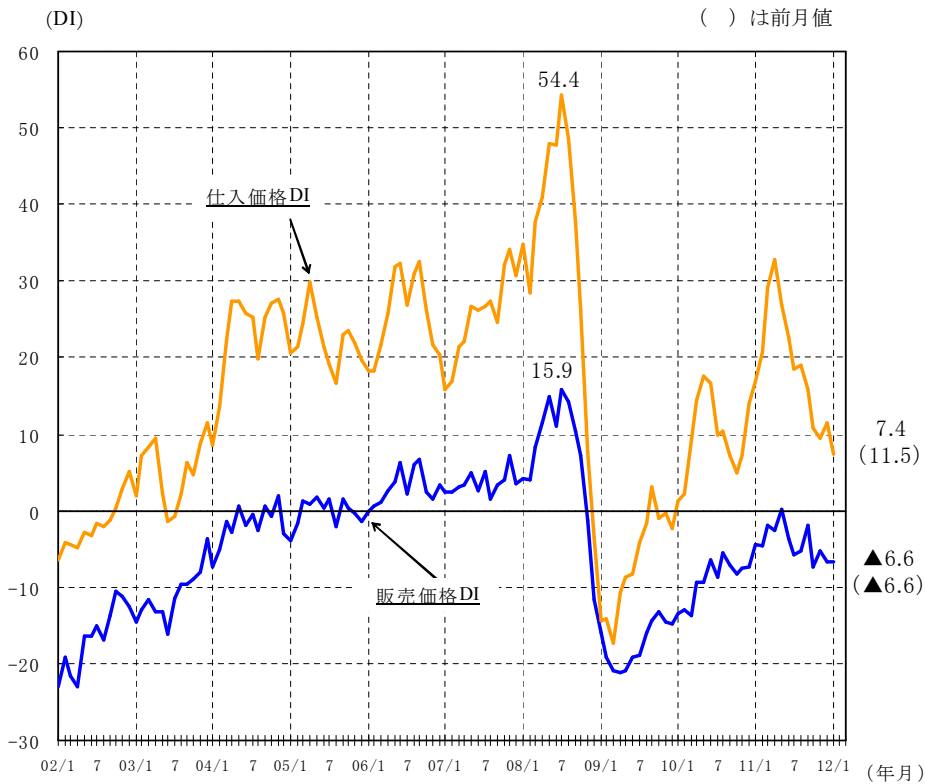
【 図 2 】 利益の動向



- (注) 1 利益額DIは前月比で「増加」－「減少」企業割合。  
 2 黒字および赤字の判断については過去3カ月の実績による。

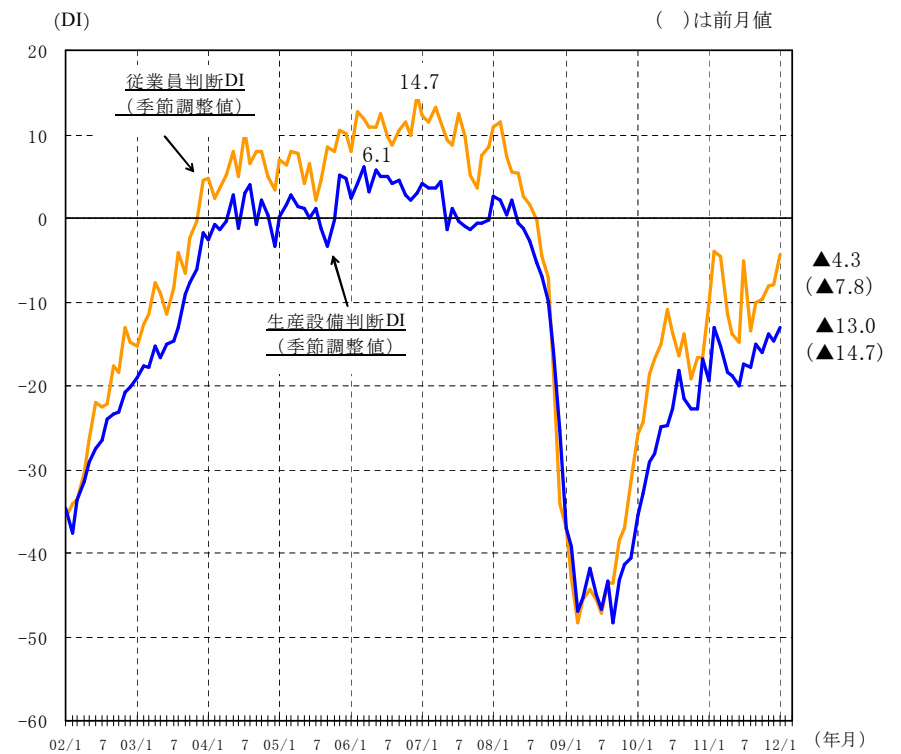
- 販売価格DI : ▲6.6と、横ばいとなった
- 仕入価格DI : 11.5から7.4へと、低下した
- 従業員判断DI : ▲7.8から▲4.3へと、マイナス幅が縮小
- 生産設備判断DI : ▲14.7から▲13.0へと、マイナス幅が縮小

【 図3 】 販売価格、仕入価格の推移



(注) 1 販売価格DIは前月比で「上昇」－「低下」企業割合。  
 2 仕入価格DIは前月比で「上昇」－「低下」企業割合。

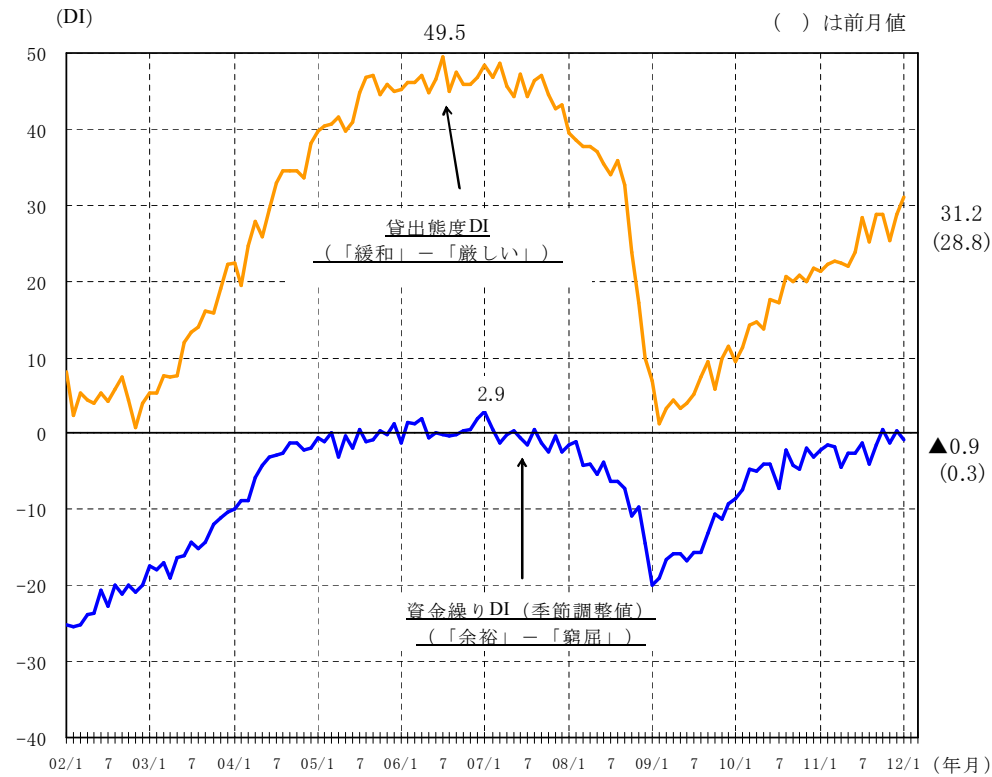
【 図4 】 従業員状況、生産設備の判断



(注) 1 従業員判断DIは「不足」－「過剰」企業割合。  
 2 生産設備判断DIは「不足」－「過剰」企業割合。

- 資金繰りDI : 0.3から▲0.9へと、マイナスに転じた
- 貸出態度DI : 28.8から31.2へと、上昇した

【図5】 資金繰り状況と金融機関貸出態度



- (注) 1 資金繰りDIは「余裕」-「窮屈」企業割合。  
 2 貸出態度DIは「緩和」-「厳しい」企業割合。